

富山県ひとづくり財団助成事業

富山福祉短期大学 臨床美術セミナー

共催／銀の權（かい）アートスタジオ研究室

開催日時

12月8日（日）

13:30～16:30

受付：13:00～

I部 13:30～14:30

II部 14:45～16:15

講演「意識をかえるアート（臨床美術）のちから」

臨床美術を楽しむ「りんごの量感画」

参加無料 申込締切り / 11月20日（水）

場 所 富山市婦中ふれあい館 2階大研修室 定員 / 50名

講師 岡野 宏宣

富山福祉短期大学 幼児教育学科講師

臨床美術士 2級

臨床美術士養成講座 講師

沖縄県立芸術大学染織デザイン科で助手を務める

なか、臨床美術と出会い、特別支援学校、富山福

祉短期大学幼児教育学科で上手下手にとらわれな

い心を解放するアートを意識して、教員を務める。

主な活動フィールドとしてこども園を中心にセッ

ションを行っている。

臨床美術は絵やオブジェなどの作品を楽しみながらつくることによって脳を活性化させ、認知症の症状を改善するために開発されました。絵を描くことや、ものづくりが苦手な方でも、上手下手を意識せずに、目の前にあるものを感じて、描くこと・つくることで表現します。現在では、保育園等での子どもの感性教育、企業でのメンタルヘルスケアとしても取り入れられています。



I部 講演 「意識をかえるアート（臨床美術）のちから」

臨床美術は描くこと、つくることの技術を教えるものではありません。作品制作や臨床美術士とのコミュニケーションを通して、「今ここ」「この瞬間」に感じたことを肯定し、表現するアートのひとつです。感じていること、想っていることを肯定する、また肯定してもらえる、共感してもらえることは自信を持つことに繋がり、自己肯定感が高まります。自分に自信もち、自分自身を肯定できると次の自分、未来の自分を想像することができるようになります。

臨床美術では、自信を取り戻したり、今の自分に自信をもつことで未来の自分へ意識がシフトチェンジされた方をよく見ます。本講演では臨床美術を通して、制作者自身の意識が変わっていく姿や、家族や保育士さん達、支える側の意識が変化していく姿を紹介します。



II部 臨床美術を楽しむ「りんごの量感画」



アートプログラム「りんごの量感画」の制作を通して、臨床美術の魅力を感じると共に、今までの美術作品を制作する固定概念を崩し、意識の変わる制作体験をしましょう。

りんごの量感画は臨床美術士が最も多く取り組む題材であり、臨床美術の魅力が詰まった作品の一つです。りんごをじっくり見て、手で触れて、重さを感じて香りをかいで口の中で味わって...五感を総動員して、りんごをまるごと感じながら、オイルパステルによる混色を楽しみながら、量感画という技法を使って表現してみましょう。

【富山福祉短期大学 臨床美術セミナー参加申込】

お申込み締切り 11月20日(水) 定員50名

下記のQRコードを読み取り、【臨床美術セミナー申込フォーム】へ、①～⑤の情報をご入力ください。

①参加者氏名(複数名の場合は全員のお名前をお書きください)

②参加人数

③代表者 住所

④代表者 電話番号

⑤代表者 メールアドレス

⑥(臨床美術士の方は協会会員番号及び取得級)



臨床美術セミナー申込みQRコード

※お電話、FAXでもお申込みいただけます。

TEL: 0766-55-5567 (担当: 千恵子^{せん}) ※①～⑤の情報をお伝えください。

FAX: 0766-55-5568 (臨床美術セミナー申し込みと見出しをつけ、①～⑤の情報をご記入ください)

主催

学校法人 浦山学園

富山福祉短期大学

社会福祉学科 / 看護学科 / 幼児教育学科 / 国際観光学科

●富山市婦中ふれあい館 2階大研修室

住所 / 〒939-2727 富山県富山市婦中町砂子田 1-1

●お車の場合(駐車場有・無料) / 富山インターから車で15分

●公共交通機関を利用される場合

- JR 高山本線 速星駅下車後
タクシーで約5分
徒歩で約15分(1.1km)
- 地鉄バス 熊野経由八尾行き
萩の島行き
速星中学校前停留所 下車後約1分

